

持ち込まれた六件 人權

去る四日から人權擁護委員会、法務局平支部主催で行われた人權擁護週間最終日の十日に、平市公民館二階で「人權相談所」を設け一般人の人權に関する事柄についての相談が行われた相談に来たのはわずかに六人で持ち込まれた問題は六件で、▽盲ろう聾者に対する社会保険、▽小作権の問題、▽傷害補償の問題、▽ボスの支配下にある人、▽についての問題だった。

食う爲に泥棒も

口聴けぬ障害者の訴え

「健康な身体の特長である私共は深い同情をもちます。御意見の通り事は当然あつてよいと思ひますが、人權問題についてははつきりした事案がない限り処置出来ませんが、この要望する心情は、極相談同に新聞社から参りますので広く社会に訴え、そして社会に充分なる認識を与えたいと考えていると解答してやりました」

指を切断した

ある印刷工の場合

▽また印刷場で働いていたが一の処置もしてくれなかつた。不始末から指を切つてしまふ。都計画に關して一部のボスがたが、これに対し工場主は何等不当な態度で聞知している。

中卒者の就職好調

十日間で百五十三名

去る一日から卒業の就職試験に乗り出した平職安所の窓口には求職者が連日押し掛けて係員を求むる様子もあつた。就職試験に乗り出した求職者は百五十三名(女五十五)で昨年の六十名に比べ驚くべき好成績を示しており、「この分では就職には今年も完全就職まで進むかも知れない」と嬉しい悲鳴をあげている。

街頭客引やボン防止

警署で業者に要望

警署警察では九日午後一時から同市相馬屋敷に市役所警署(主として特約婦約七十名、雇員主として特約婦約七十名)を配置し、十名の警備を要する。夜半に於ける暴言(暴言によるヒール、禁止、ヒール、禁止等)について、完全就職は望めないが、

ニワトリの化身

「健康な身体の特長である私共は深い同情をもちます。御意見の通り事は当然あつてよいと思ひますが、人權問題についてははつきりした事案がない限り処置出来ませんが、この要望する心情は、極相談同に新聞社から参りますので広く社会に訴え、そして社会に充分なる認識を与えたいと考えていると解答してやりました」

防犯団体の活動促進など。また防犯協会とともに▽防犯団体の組織、ボスタの募集、懇談会、幻燈会開催その他、交通指導、青少年防犯の街頭指導を行い、覚せい剤の根絶作戦を進行する。

平市農委会

平市農委委員会は来る十五日午後二時から平市委員会室に於て「農委委員の選挙人名簿の確定」について審議する。同委員会の選挙人名簿確定は毎年十二月一日現在を以て実施されているものであるが、△耕作面積畑畑に一段歩以上△年間六十日以上農務に従事する

ヤマのお友達へ

原町中生から贈り物

常磐地方の炭鉱は未曽有の嵐風として各町の新聞に報道され、原町の津々浦々にまでその悲惨な生活に同情を寄せられており、各地から温かい救済物資が届けられ感謝されているが、また十一月十日「新聞」で苦しい炭鉱のお友達に「組末本物」が送られて下さり、組末本物の中学校の生徒達が持ち寄った衣類や参考書、ノートなど小包二個が平警察署に届き感謝されている。

神社焼く

大浦村

十一月九日午後三時三十分ごろ大浦村大字大森寺境内に火災が起り、同村社十七坪を全焼して二時三十分過ぎに消火した。損害は約三十万円、原因は目下平署で調査中であるが全焼した神社は昨年新築したばかりのもの。

窃盗男二人

植田署では窃盗容疑で取調中である勿来町大字酒井井出蔵大日本炭鉱探検夫小森(二)を十一日身柄送検した。小森は十二日午後十一時ごろ茨城県多賀郡本村山ノ川炭鉱自働車庫から自働車一台時価一万八千円相当を窃盗した。又同日窃盗容疑で取調中いた川部村大字小川無職赤澤久三(三)を身柄送検した。

三名を検挙

ヤミ米取締り

県警機動班平分隊では十日午前一時十分平路より二十二列車の主食取締りを行い白米六斗を所持して

衛生協同組合

設立御挨拶

今般特別都市清掃法の実施にあたり市当局の御指示に基づき平地区衛生協同組合を設立正式認可を受けました。今後市民各位の衛生向上の爲粉骨砕身の努力を致します。故宜敷く御指導御鞭撻の程心とに願ひあげます。

平地区衛生協同組合

理事長 岡 八 時
平市九品寺前 電話二四二八
(大工町四丁目)

稀代のドロ公

去る十一月十三日、岩沼から平までハイヤーを飛ばし、車賃八千五百円の口ハ乗りを働いて平署に捕まった相馬郡大村の村長生れ住居不定無職前科二十四犯吉田留五郎(五)は同署の取調刑務所を出所してから十月九日無職宿泊現行犯で植田署に検挙、更に平署置所から放出所してから平署につかまるまで、一日として休みなく詐欺行脚をつづけていたことを自供。

ソース界の最高品 **大町ソース** 業者が進んで使うソース
瓶詰・罐詰・営業用食料品
平市田町 電話 2064 常磐食品販売部 (東銀座通り) 代表 金子松男

石炭の御用命は **電一四三二番へ**
安くて品質が良い 福和炭礦
灰の少ない 平直炭所
平市大町三十八番地 電話一四三二番

御用命は **伊勢**
分解除除ホース
燃焼筒 取替 六〇〇円
新品と修理
電話一四三二番(平市) 電話一四三二番(大工町)

鈴木機械有限公司
平市大町 電話一四三二番

松村病院
院長 松村 亨
内科 横山 八十八
外科 岡崎 英彦
婦人科 岸田 村
呼吸器科 松田 勇成
性病科 田邊 吉之助
泌尿科 松村 政次
皮膚科 吉田 春雄
放射線科 新野 政雄
臨床検査部 佐藤 道雄
局 副部長 志賀 道雄
財団法人 **松村病院**
警城済世会(平市南町二二大通り)
電話(平) 一〇七番(事務) 一八九三番(第二病室) 一六九六番(第二病室)

次週上映



写真(上)は平手造酒の辰巳と水戸光子 (下)は結婚期の鶴田浩二と有馬稲子(記事)は近松物語りの長谷川と香川京子、南田洋子

酒と剣に狂う流転の浪人

辰巳の平手造酒

利根川の流れる川原に流転の身... 師から命を奪った、又彼の師を沈める一人の浪人がいた、生涯の涯は助五郎一家に...

半年まえ、千葉周作の師範代を... 決める山田源之進との立会いに...

山田源之進の弟、平八郎にかたき... としてつけねらわれていると露知らず、山田を一刀のもとに...

我儕に死す

我儕に死す

深夜の大雷雨... 州知事候補のハ... ンリーの選挙事務所を襲撃を...

結婚期

彼のことを、「公園君...」または「公園屋さん」と人は呼ぶ、北山悠一が都庁公園緑地部部長だからである...

おさんと茂平の悲戀

不朽の名作 近松物語

京島四條の大橋筋内匠は、宮中の縫衣師を職とし、町人ながら名字帯刀も許され、御所の役人と同じ格式をもち、その収入も大きかった...



おさんの実家時原屋は、京で名代兵衛所だったが、無気力な兄...

矢の戦い

八重奴... 田中まり子... 同時上映「喧嘩がらす」...

大佐は、プレトの計画に初めから反対したが、プレトは陸軍省直接の命令によって、それは実行する権限を持っていた...



であり、実家から無心で再婚したからである...

明日の献立

鶏卵の女王風... 卵五個、鶏挽肉二十枚、牛乳三勺...

第百十六報「初雪」... 行つて来ると玄關先の天を照らす朝の雪...

食肉は... 神戸牛肉... 季節向... ハムソーセージ

忘年会

各種多量に取揃えました... 洋装部

冬支度の御支度は信用第一の藤越で... 洋装部

石炭は常磐炭... 火力の強い火持の長いカスの少ない 徳用石炭

三十年の堅牢を誇る 伝統と 紳士靴・婦人靴

貨切の御用命は 電話 640 番 尼子タクシー

燃料の節約は煉炭で 丸タドン 煉炭市原商店

東和カマド 市内各販売所にも御座います

